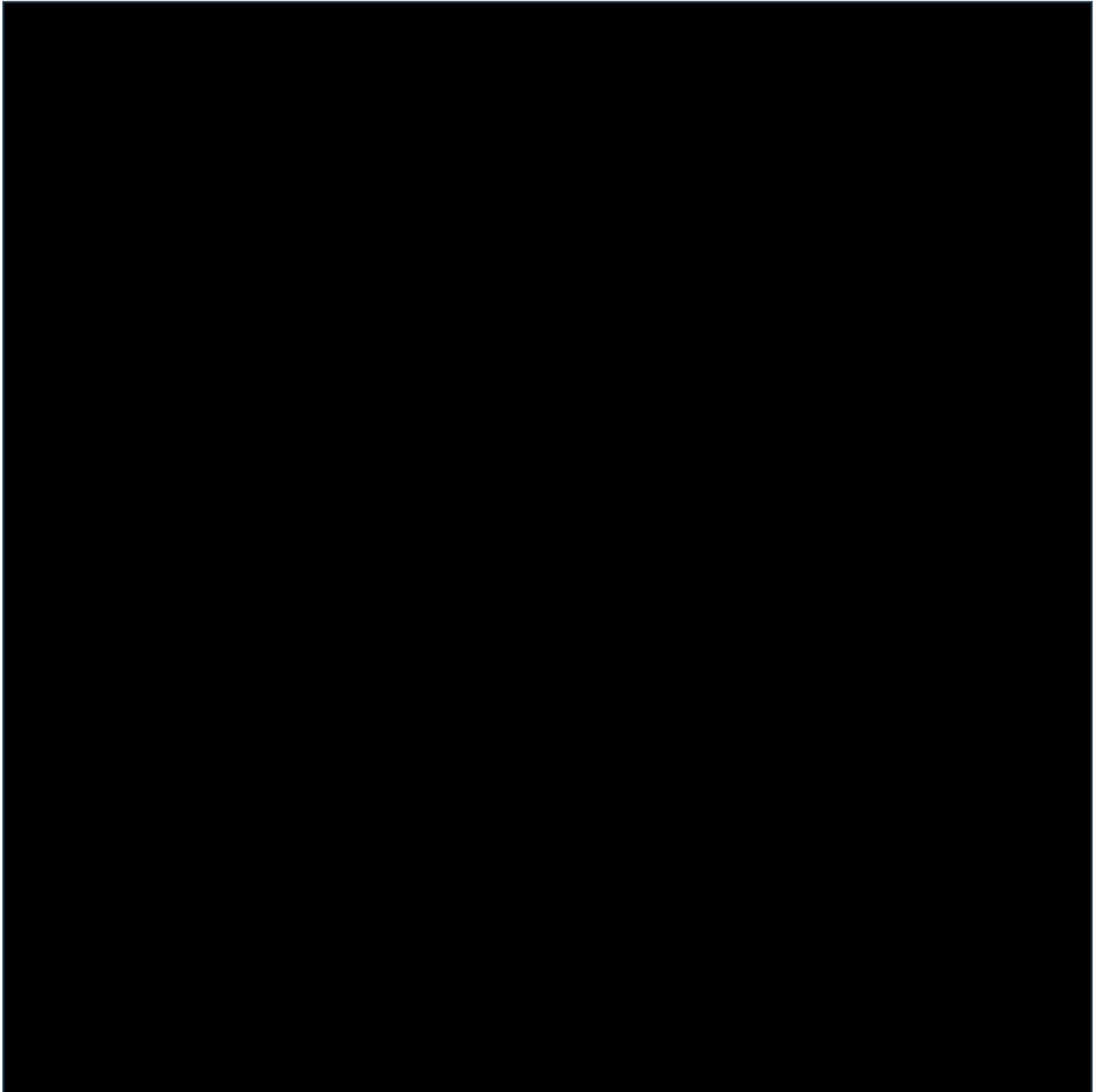


2025年度大学院博士前期課程学内選考試験問題

研究科名	科目名
文学研究科 人文学専攻	英語

次の英文を和訳しなさい。



出典：Harvey, Peter. *An Introduction to Buddhism: Teachings, History and Practices*, Cambridge University Press, 2012, Second Edition.

*問題本文は著作権法上の理由から記載することができません。上記出展箇所をご確認ください。

解答または解答例：

Sample Answer(s) or Outline：

1853年、アメリカの通商を求めるペリー提督の軍艦が来航したことにより、日本は内向的な歴史時代から乱暴なまでの形で目を覚まされた。1868年の明治維新は、封建時代の終焉と世界への開国をもたらした。近代化を急速に進展させた。この過程で、神道は仏教との関連から切り離され、国家はそれを日本人の生活の自然な表れとみなし、「国家神道」あるいは「神社神道」と呼ばれる形態を整備した。1872年には、政府は僧侶の妻帯を認める布告を出した。国家的支援の終焉に加え、神道・キリスト教・西洋科学からの批判を受けたことにより、仏教内部の一部では復興と近代化が促された。大学・学校・出版事業が始まり、僧侶たちは歴史・哲学を学ぶため、またインド仏教・サンスクリット語・パーリ語の文献批判研究のために欧州を訪れた。

国家神道は次第に国家主義や軍国主義の媒体として利用されるようになった。日本はロシアと戦い、台湾と朝鮮を植民地化し、さらに中国を攻撃し、最後にはアメリカとも戦った。不幸なことに、仏教者の中には、こうした国家主義的な過剰を、日本が西洋帝国主義に対抗し「アジア文化を復興」させる手段として支持した者もいた。第二次世界大戦の敗北は国家神道の信用失墜をもたらした。アメリカの占領政策のもとで、日本は文化的にも宗教的にもさらに開かれた、新たな急速な社会変動と精神的危機の時代に入ることとなった。

戦後の農地改革により大きな収入を失った伝統的仏教は、当初この新しい状況への対応が遅れた。しかし、人々の需要に応じて多くの「新宗教」が勃興し、あるいは発展した。これらは在家による運動であり、仏教・神道・さらにはキリスト教にその根をもつものもある。信者の多くは都市部の下層中流階級で、経済的・社会的に不満を抱き、巨大都市の匿名性を嫌い、混乱した世俗社会の中で自分たちを導く近代的な精神伝統を必要としている人々である。新宗教は、信仰実践が健康・富・自己実現・成功をもたらすと約束する。指導者は強い信仰の対象となり、これは集団への忠誠を重んじる伝統的な日本的価値観にも通じる。主要な仏教系新宗教は、信者に帰属意識と個人的な重要感の両方を与える。信者は小グループに編成され、個人的・社会的問題が信仰の光のもとで語り合われるが、そのグループ自体はよく組織され、成功した大きな運動の一部でもある。多くの新宗教の壮大な本部施設は、コンクリートと鉄骨による大規模で優雅な建築であり、伝統的形式と現代的形式とを芸術的に融合している。

出題意図：

Purpose of Question：

日本宗教史に関する英文資料の読解を通じ、基礎的な語学力と専門知識を問うものである。学術的文脈を正確に把握する能力とともに、国際的な研究動向を理解する基礎力を確認する。